

ここはどここの国？

アメリカの軍用機が我が物顔で爆音を振りまきながら低空飛行を繰り返す。もっとも激しい戦争の訓練であるパラシュート降下訓練が、頻繁に、それも大規模に繰り返されている。

ここは日本の首都東京。

その上空を、7月19日と21日に、あの「未亡人製造器」いわれる欠陥機オスプレイが飛んだのです。

そして、8月29日から9月1日まで2機が横田基地に居座り、31日には災害出動訓練を行いました。その日、1機が福生市上空を危険な転換モード（飛行モードからヘリモードへの切り替え状態）で飛行したことは重大な日米合意違反でした。

地元自治体の首長連名の「住民の安全のためやめて」の要請など全くないかのように。

ここはどここの国なのでしょうか？

東京の空が、日本の空が米軍によって支配、占領されている悲しく恥ずかしい状態を、いつまでも許しておいてよいのでしょうか？

そこにまた・・・オスプレイが・・・

6日～7日の横田基地日米友好祭（基地解放日）にオスプレイを展示するとして5日オスプレイがまた飛来しました。8日に帰る予定。

こうやって繰り返して、住民、都民、国民を慣れさせ、反対の声を封じ込めることが狙いでしょう。

私達は、6日も7日も牛浜の市民会館前の福生公園をお借りして

「オスプレイ帰れ！」「横田基地を返せ」

の声をあげ、監視と宣伝にとりくみます。

都合つく時間にお出かけください。

9月6日は10時から17時まで、

7日は10時から15時までです。

抗議のすわりこみ集会は、「福生公園」で

7（日）の13時から15時まで行います。

同時に宣伝にも取り組みます。

積極的にご参加ください。